

委員からの意見に対する対応状況について

令和5年3月

近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所

目次

委員からの意見に対する対応状況報告	1
資料①: 導水トンネルの工事及び供用に伴う山地の地下水の状況	2
資料②: 井戸水位・沢水流量グラフ	3
資料③: 地下水位と湧水量の相関関係について	4

委員からの意見に対する対応状況報告

	委員からの意見	事務局回答	対応状況
①	水海川導水トンネルの施工に伴う地下水位の低下について、令和4年1月～2月で地下水位が明確に低下しており、トンネル周辺の水環境に影響を及ぼすことが懸念される。	ご意見を踏まえ、トンネル周辺の水環境への影響を確認するため、引き続き地下水位の調査を実施します。	地下水位(W-2)について、令和4年1月～2月に水位低下が確認されて以降、令和4年12月まで同程度の水位で推移している(資料①)。トンネル周辺の地下水利用実態調査の結果をみると、現時点では、井戸や沢の水位に大きな変化はなく、井戸枯れ等の確認もなかった(資料②参照)。
②	地下水位の低下とトンネルからの湧水量の相関性を確認すること。	ご意見を踏まえ、地下水位と湧水量について引き続き調査を実施し、相関性を確認します。	W-2の地下水位と湧水量のグラフを作成し、相関性を確認した(資料③参照)。W-2の地下水位低下後に一時的に大きく湧水量が増加したが、その後減少し、地下水位、湧水量ともに概ね一定を維持している。
③	希少猛禽類のモニタリング調査について、調査速報を早い段階で提供いただきたい。	ご意見を踏まえ、調査速報をご提供致します。	猛禽類調査結果について、月ごとに調査結果速報を委員に提供した。

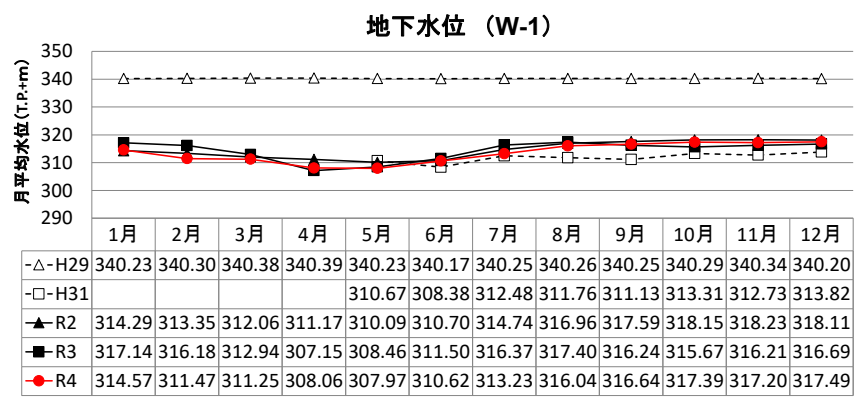
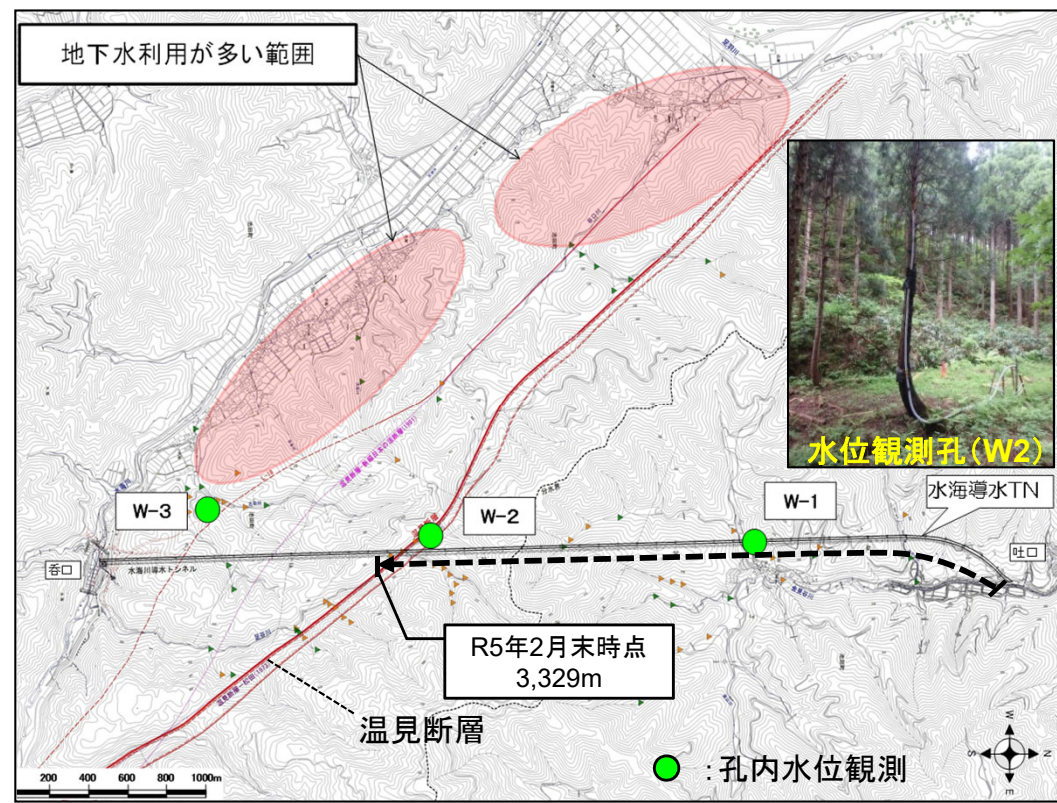
◆導水トンネルの工事及び供用に伴う山地の地下水の状況

資料①

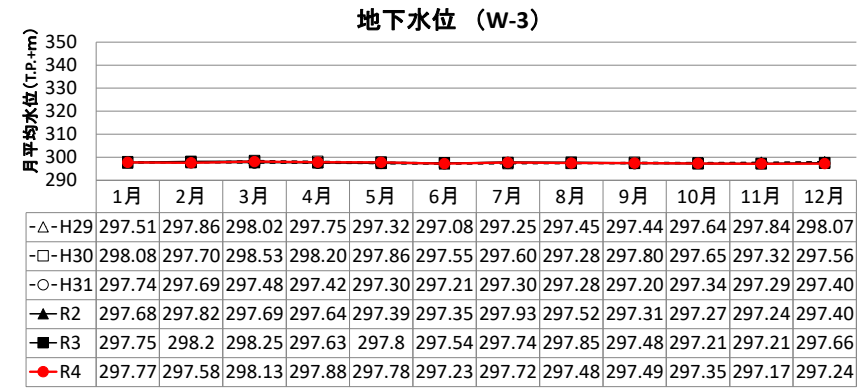
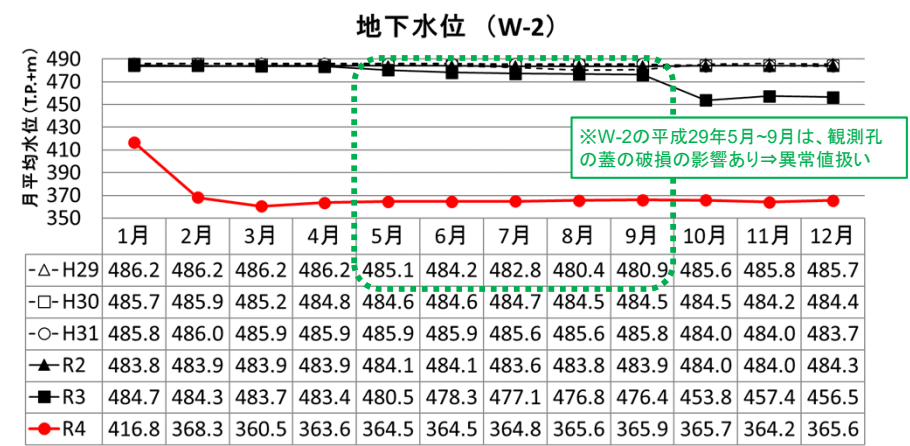
水位観測孔の諸元

孔番	地先	標高(T.P.+m)	深度(m)
W1	池田町金見谷地先	341.55	71.0
W2	池田町水海地先	480.55	199.8
W3	池田町水海地先	304.97	21.0

※W2は自噴を確認しているが、平成28年10月から自記水位計を設置し観測を開始した。

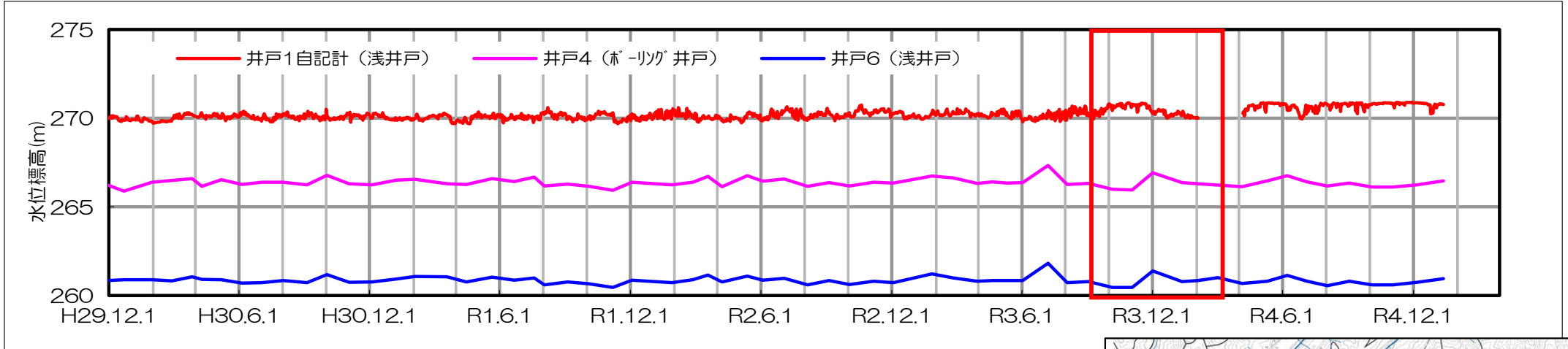


※地下水位観測機器の故障によりH30年度及びH31年1月から4月のデータは欠損

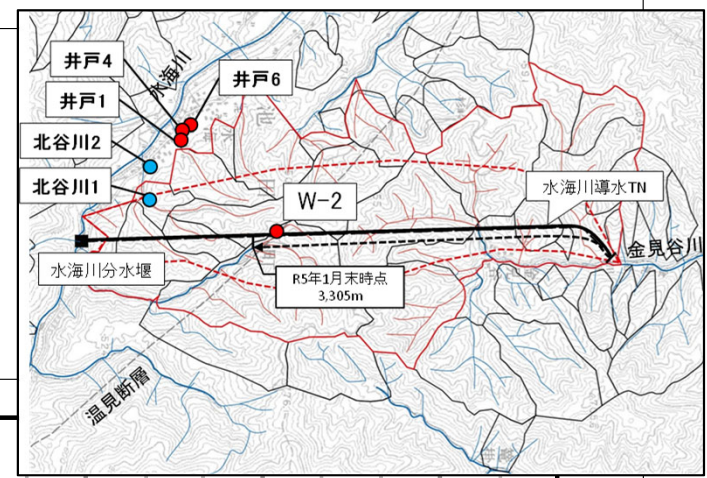


◆井戸水位・沢水流量グラフ

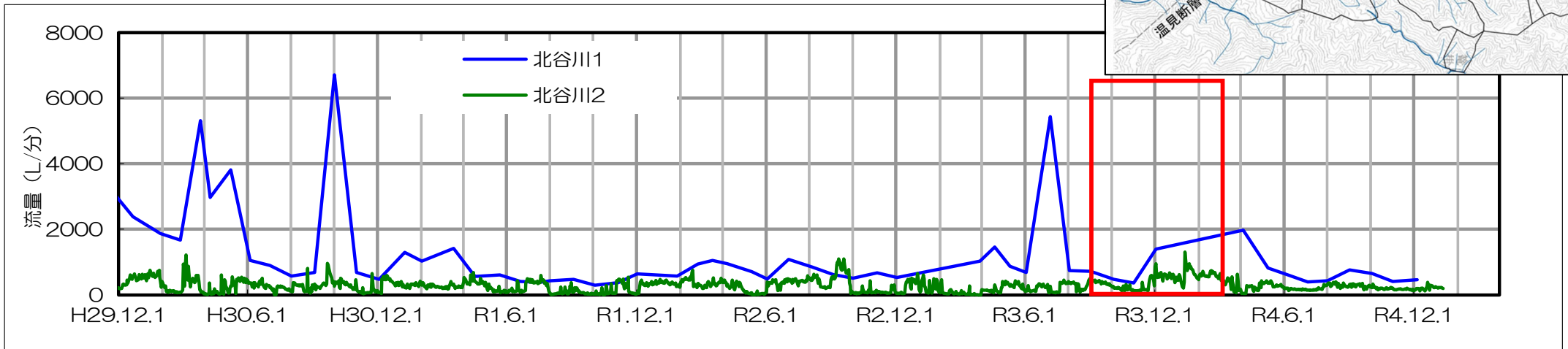
＜井戸水位(代表地点)＞



井戸1:水位自記連続観測、井戸4:揚水量手計観測、井戸6:水位手計観測



＜沢水流量(代表地点)＞

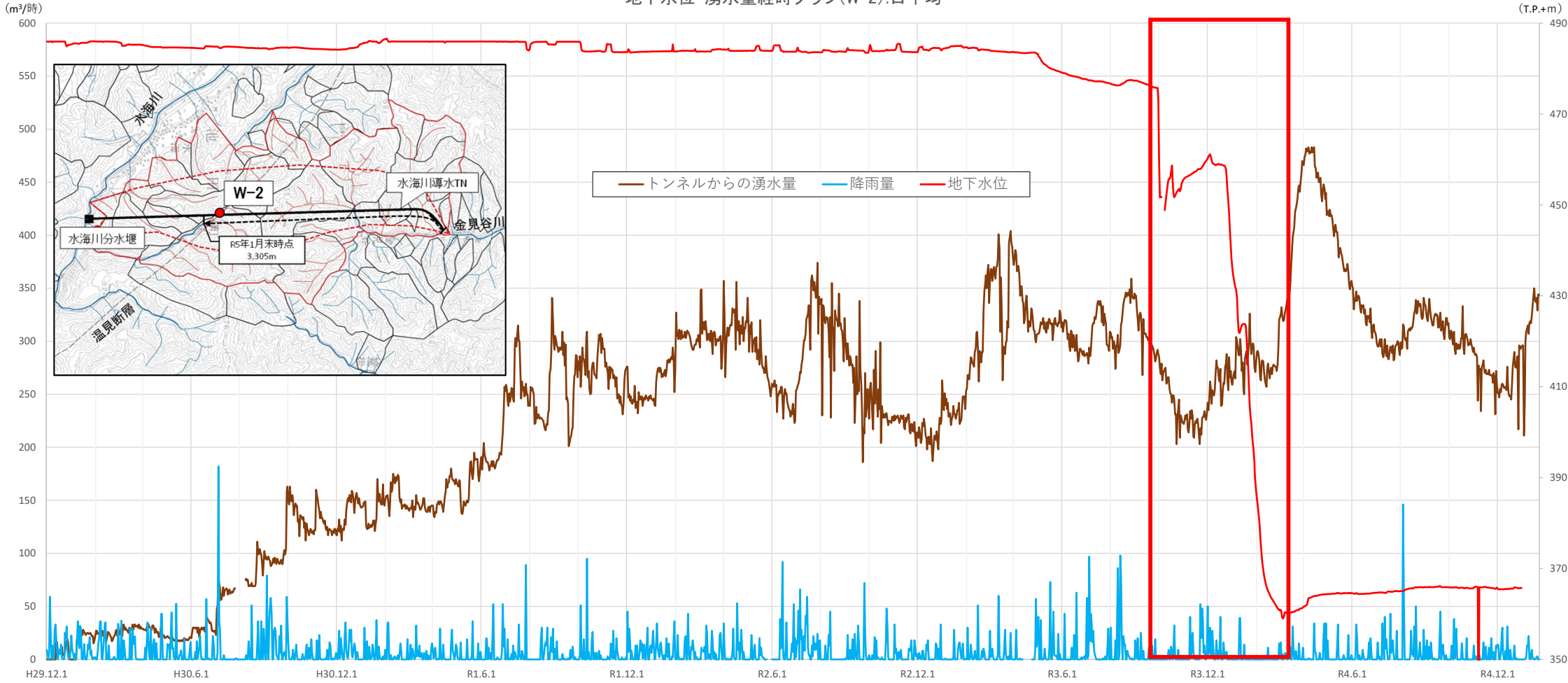


北谷川1:流量手計観測、北谷川2:流量自記連続観測

◆地下水位・湧水量相関図

【W-2】

地下水位・湧水量経時グラフ(W-2):日平均



※トンネルからの湧水量の数値は濁水処理量データを使用